

製品名: SSBP2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18298**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	38kDa

抗原情報

遺伝子名	SSBP2
別名	SSBP2; SSDP2; Single-stranded DNA-binding protein 2; Sequence-specific single-stranded-DNA-binding protein 2
遺伝子 ID	23635.0
SwissProt ID	P81877
免疫原	抗血清はヒト SSBP2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 10-59

背景

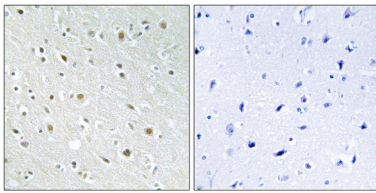
この遺伝子は、一本鎖 DNA と相互作用し、DNA 損傷応答とゲノム安定性の維持に関与するタンパク質複合体のサブユニットをコー

ドしています。コードされているタンパク質は、テロメア修復にも関与している可能性があります。この遺伝子のバリエーションは、ヒト神経膠芽腫患者の生存と関連している可能性があります。[RefSeq 提供、2016年9月]類似性: LisH ドメインを1つ含む。組織特異性: 普遍的。

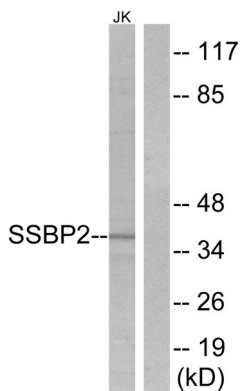
研究分野

がん; 腫瘍タンパク質/抑制因子; 腫瘍抑制因子

画像データ



SSBP2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



SSBP2 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。